

令和4年度

第2回 高崎市箕郷地域振興協議会 次第

日 時 : 令和5年1月17日(水)
午後1時30分～

場 所 : 箕郷支所 3階 第5会議室

1 開 会

2 挨 拶

3 議 事

① 箕郷地域に関わる事業報告について

② 箕郷地域のまちづくりに関する意見について

4 連絡事項

5 閉 会

<配布資料>

資料1 箕郷地域に関わる事業報告一覧

資料2 箕郷地域のまちづくりに関する意見一覧

参考資料 令和3年度高崎市決算の概要について

箕郷地域に関わる事業報告一覧

ページ	事業名	所属
1～2	箕輪城跡保存整備事業	教育部文化財保護課 (箕郷支所地域振興課)
3	箕郷地域のイベントについて	箕郷支所地域振興課 (箕郷支所産業課)

箕郷地域に関わる事業報告書

事務事業名	箕輪城跡保存整備事業	所属 (支所)	教育部 文化財保護課 (箕郷支所地域振興課)
実施期間	平成5年度～全期	事業の種類	ハード事業

【事業概要】

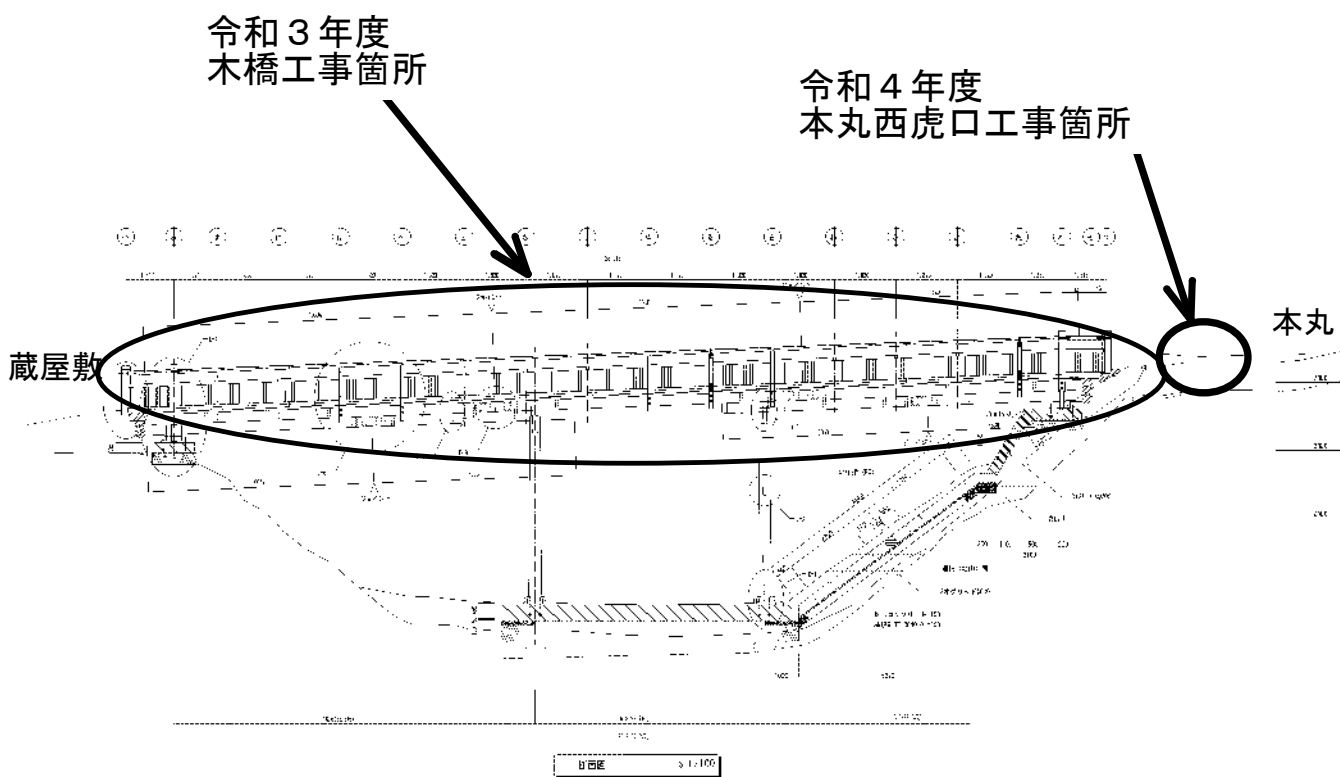
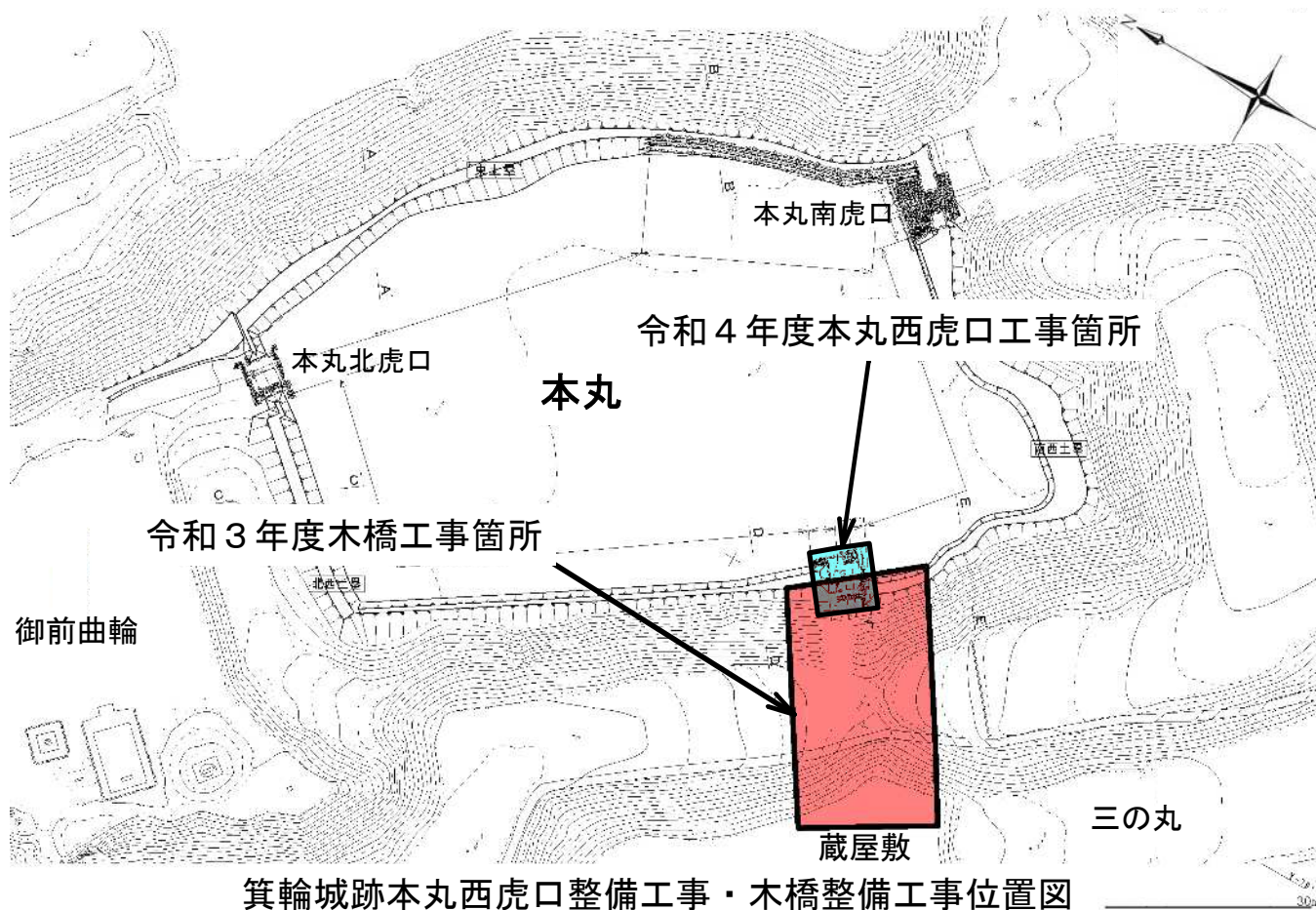
対 象	遺跡の環境整備と遺構復元		
実施目的	具体的手段	そ の 他	
国指定史跡箕輪城跡を適切に保存・管理するとともに、市民共有の文化的・歴史的遺産として活用を図る。	市民共有の文化的・歴史的遺産である箕輪城跡を後世に伝えて行くとともに、史跡公園として広く活用を図るため、整備を行う。	史跡指定面積 昭和 62 年度 平成 5 年度～ 平成 15 年度 平成 19 年度 平成 21 年度 平成 23 年度～	約 21ha 史跡指定 公有地化 基本計画策定 発掘調査報告 基本設計 整備工事

【事業実績】

区分 (千円)	現計 予算額	決算額	令和3年度事業実績
合計	46,687	46,443	<ul style="list-style-type: none"> ・本丸・蔵屋敷間木橋整備工事 床板・欄干等設置 ・本丸・蔵屋敷間木橋完成式典 令和4年3月29日開催
国	20,400	20,400	
県	0	0	
地方債	18,300	18,300	
その他	0	0	
一般	7,987	7,743	

【事業進捗状況】

区分 (千円)	現計 予算額	令和4年度事業進捗状況
合計	27,436	<ul style="list-style-type: none"> ・本丸地区整備工事 本丸西虎口整備工事(石垣等整備)
国	10,992	
県	3,297	
地方債	6,900	
その他	0	
一般	6,247	



箕輪城跡本丸西虎口整備工事・木橋整備工事詳細図

箕郷地域に関わる事業報告書

事務事業名	箕郷地域のイベントについて	所属	箕郷支所地域振興課 (箕郷支所産業課)
実施期間	令和4年度	事業の種類	ソフト事業

【事業概要】

対 象	箕郷地域で開催されているイベント		
実施目的	具体的手段	そ の 他	
地域の施設や公園などを活用してイベントを開催することにより、地域住民の交流を図るとともに、地域の活性化を図る。	地域の施設や公園などを利用。地域住民が中心となった実行委員会が主催。	みのわの里のきつねの嫁入り 箕輪城まつり (箕郷支所地域振興課) みさと芝桜まつり 箕郷ふるさとまつり みさと梅まつり (箕郷支所産業課)	

【事業実績】

区分 (千円)	現計 予算額	決算額	令和3年度事業実績
合計	17,345	16,014	・みさと芝桜まつり 4/10(土)～5/5(水)規模を縮小して開催。
国	0	0	・箕郷ふるさとまつり 10/3(日)新型コロナウイルス感染症の影響で、入場制限し花火大会のみ開催。
県	0	0	・みのわの里のきつねの嫁入り 新型コロナウイルス感染症の影響で中止。
地方債	0	0	・箕輪城まつり 10/31(日)新型コロナウイルス感染症の影響で規模を大幅に縮小し、無観客で開催。
その他	0	0	
一般	17,345	16,014	・みさと梅まつり 2/20(日)～3/26(金)規模を縮小して開催。

【事業進捗状況】

区分 (千円)	現計 予算額	令和4年度事業進捗状況
合計	18,763	・みさと芝桜まつり 4/9(金)～5/5(木)みさと芝桜公園で開催。約19,000人の来場者。
国	0	・箕郷ふるさとまつり 7/31(日)ふれあい公園で開催。約8,000人の来場者。
県	0	・みのわの里のきつねの嫁入り 10/2(日)箕郷支所、ふれあい公園で開催。約2,500人の来場者。
地方債	0	・箕輪城まつり 10/30(日)箕郷支所、箕輪城跡で開催。約3,500人の来場者。
その他	0	
一般	18,763	・みさと梅まつり 2/26(土)～3月下旬箕郷梅林内で開催を予定している。

箕郷地域のまちづくりに関する意見一覧

箕郷支所 地域振興課

内容区分	意見	回答
<p>小、中学校の網戸設置について</p>	<p>コロナ禍において、小、中学校ではコロナウイルス感染症対策として、教室の窓を開けて室内の換気をしながら授業をしている。</p> <p>しかしながら、網戸がないため、車郷小学校のような山あいにある学校では、蜂や害虫が入ってきて、授業が中断することがあると伺っている。</p> <p>子どもたちが安全に学校生活を送るためにも小、中学校に網戸を設置すべきではないか。</p>	<p>教室等の網戸については、外れて落下する危険性があることから、蜂などの害虫に対するアレルギーを持つ児童生徒がいる場合には、必要に応じて設置を行っている。</p> <p>また、蜂の発生があった場合などは、子どもたちの安全面を考慮して、早急に専門業者を手配し、巢の駆除等を行っている。</p> <p>今後も、安全面に配慮しながら、学校と協議のうえ対応していきたいと考えているので、ご理解いただきたい。</p>
<p>箕輪城跡の周知について</p>	<p>最近、岐阜城の「信長まつり」では、多くの方が沿道で盛り上がりを見せたことはビックニュースだった。</p> <p>3年ぶりに開催された箕輪城まつりも、好天と市長のご来城に恵まれ、多くの観客により盛会となった。お世話になった皆様へ感謝申し上げたい。</p> <p>箕輪城の史跡整備では、先日木橋が開通するなど、整備が着実に進んでいるが、有名武将がしのぎを削り天下を狙った史実もある。今回の大河ドラマは徳川家康ということなので、四天王の一人、井伊直政の登場シーンも期待される。こうした歴史を広く紹介してもらえたら、もっと箕輪城への関心も高まるのではないかと。</p>	<p>現在、文化財保護課では地元の皆様のご理解とご協力を得て、箕輪城の史跡整備を進めている。</p> <p>ご質問いただいた、箕輪城の歴史の紹介については、様々な手法が考えられるが、地元の皆様のご意見をうかがいながら、取り組んでいきたいと考えている。</p>

内容区分	意見	回答
<p>消火栓ホース格納箱の老朽化について</p>	<p>箕郷地域には、火災発生の際、地域住民が消火栓につなぎ込んで初期消火を行うためのホース格納箱が多く設置されているが、経年劣化が著しいものが見受けられる。</p> <p>メンテナンスを行い、火災の際に利用ができるよう整備をすることが必要ではないか。</p> <p>また、場所によっては、設置当初からは周辺の状況も変わっているため、地域と相談のうえで撤去も検討すべきではないか。</p>	<p>火災発生の際、地域住民が格納箱のホースを消火栓につなぎ込み、初期消火を行うには、危険を伴うため専門的な知識の習得と訓練が重要である。</p> <p>そのため、地域が引き続きホース格納箱の設置を希望した場合、地域振興課が現地を確認したうえで必要に応じてメンテナンスを実施し、併せて訓練等を指導できる消防署や消防団を案内させていただく。</p> <p>なお、地域で格納箱は必要ないと判断した場合には、撤去も含め、相談のうえ対応していきたい。</p>

令和3年度高崎市決算の概要について

- 1 令和3年度の「一般会計」と「各特別会計」の決算は下表のとおりとなりました。
 「一般会計」の歳入は、1,854億233万円、歳出は、1,768億3,892万円で、歳入・歳出の款別構成状況は、2ページ・3ページのグラフのとおりです。
 なお、表中の各金額は万円未満を四捨五入しているため、計数整理の結果、表内で異同を生じることがあります。

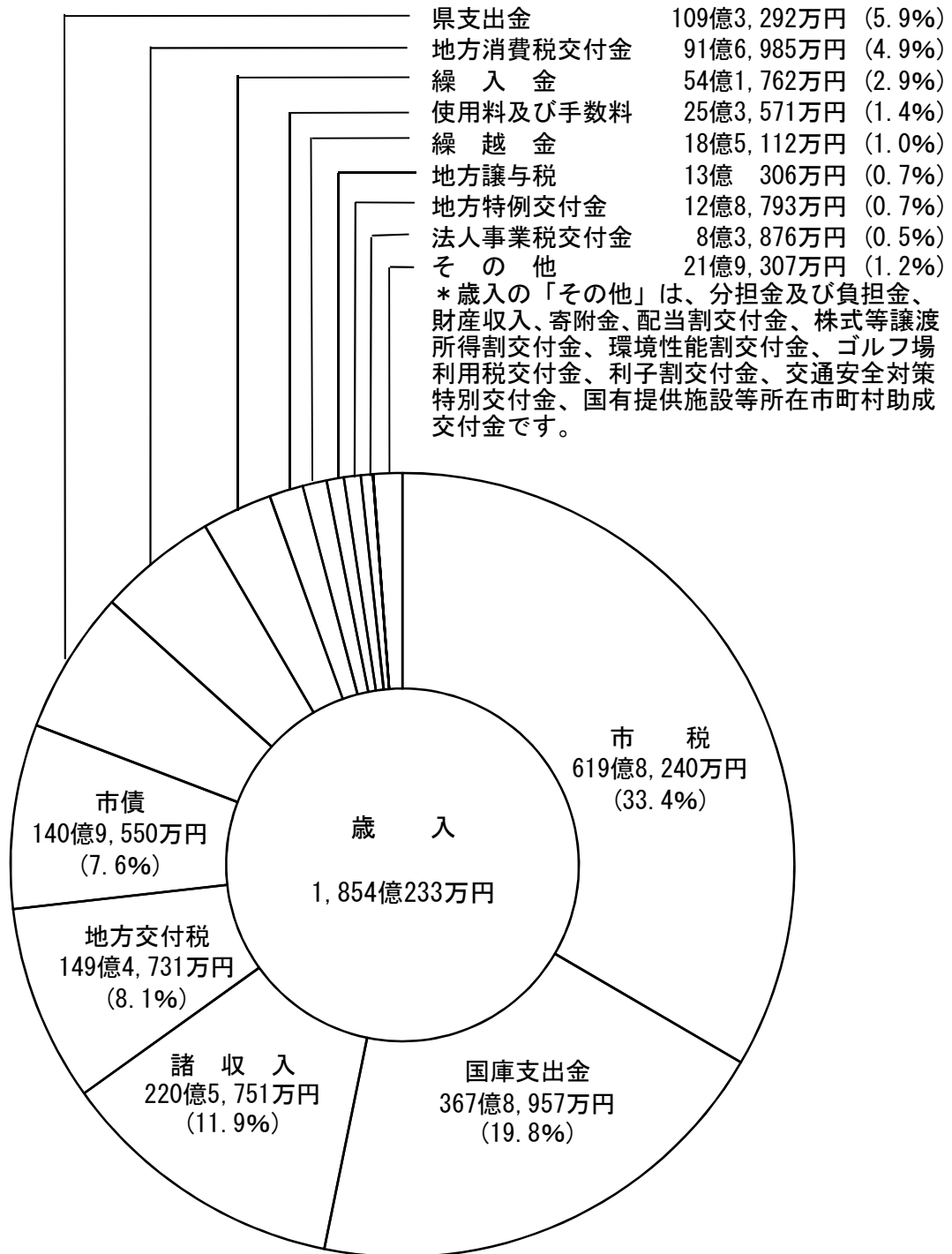
一般会計・各特別会計歳入歳出決算一覧表

(単位 万円)

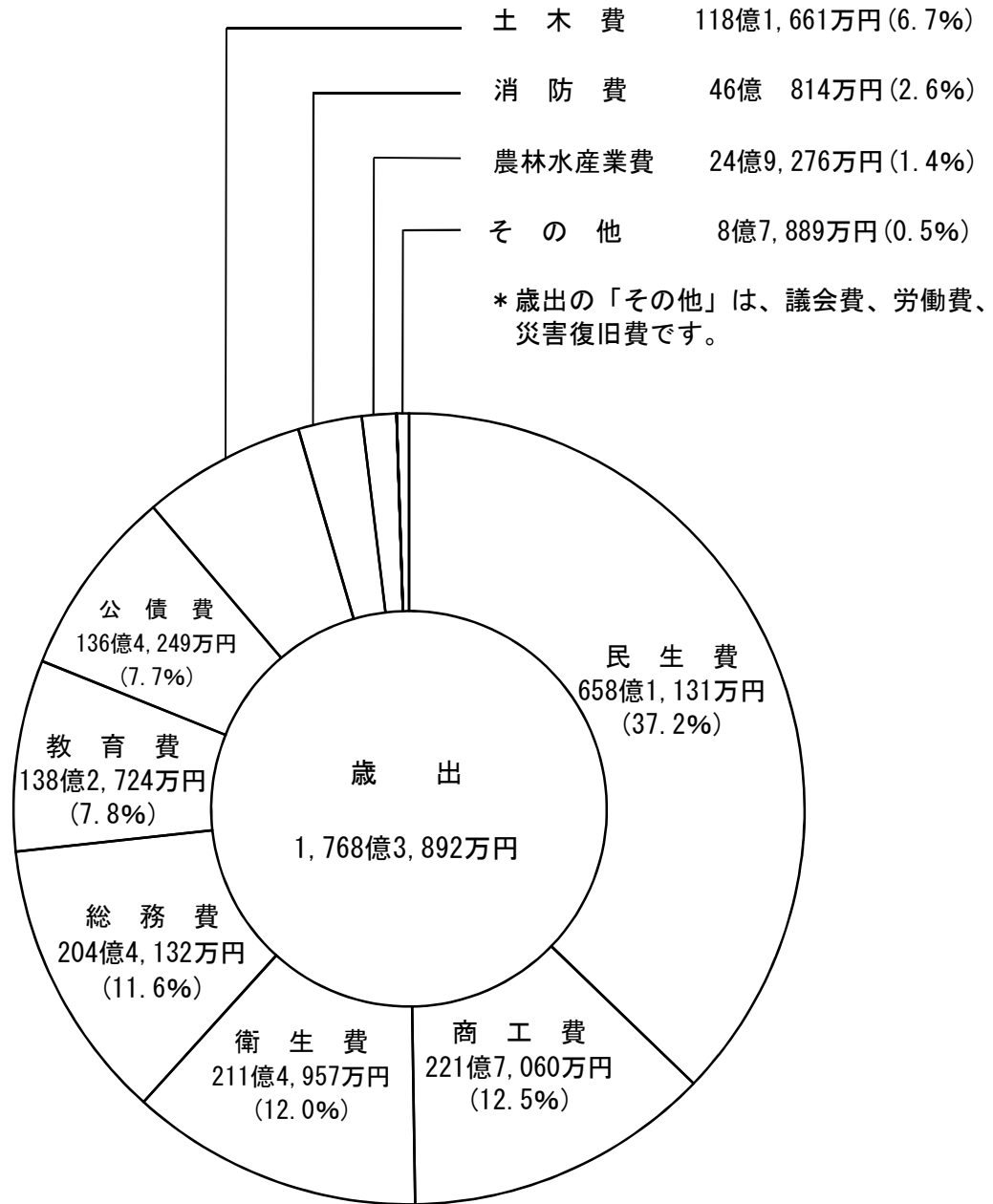
区 分	当 初 予 算 額	決 算 額	
		歳 入	歳 出
一 般 会 計	1,649億2,000	1,854億 233	1,768億3,892
特 別 会 計	745億6,301	765億9,642	751億9,223
国民健康保険事業	337億7,680	353億6,937	347億3,870
介護保険	353億9,167	358億8,068	352億2,032
牛伏ドリームセンター事業	1億1,471	1億 738	9,603
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	7,487	8,957	2,464
後期高齢者医療	50億6,621	50億1,007	49億7,499
農業集落排水事業	1億3,874	1億3,935	1億3,756
合 計	2,394億8,301	2,619億9,875	2,520億3,115

一般会計歳入・歳出決算額の款別構成状況

【歳 入】



【歳出】



- ◎ 歳入決算額 1,854億 233万円 (A)
 歳出決算額 1,768億3,892万円 (B)
 差引額 (A) - (B) = 85億6,341万円

※差引額のうち、翌年度へ繰越すべき財源として、繰越明許費繰越額及び事故繰越し繰越額4億4,059万円を繰越し、さらに財政調整基金へ50億円積み立て、残り31億2,282万円を翌年度への繰越金としました。

2 普通会計による決算状況

※普通会計とは、他の地方公共団体（県や市町村）などと比較しやすいように、「一般会計」と「特別会計のうち公営事業会計以外の会計」を総合してひとつの会計としてまとめ、全国共通の基準に調整した会計です。

歳 入		(単位 万円)					
区 分	年 度	2年度		3年度			
			構成比	伸 率		構成比	伸 率
			%	%		%	%
1	地 方 税	620億7,061	30.0	△0.7	619億8,240	33.4	△0.1
2	地 方 譲 与 税	12億8,122	0.6	1.2	13億 306	0.7	1.7
3	利子割交付金	4,981	0.0	9.4	4,104	0.0	△17.6
4	配当割交付金	2億1,398	0.1	△4.2	3億3,306	0.2	55.6
5	株式等譲渡 所得割交付金	2億6,063	0.1	95.9	3億6,921	0.2	41.7
6	法 人 事 業 税 交 付 金	4億3,328	0.2	皆増	8億3,876	0.5	93.6
7	地 方 消 費 税 交 付 金	83億9,081	4.1	21.9	91億6,985	4.9	9.3
8	ゴルフ場利用 税 交 付 金	9,625	0.1	△20.7	1億1,936	0.1	24.0
9	自動車税環境 性能割交付金	1億1,834	0.1	110.1	1億3,783	0.1	16.5
10	国有提供施設 等助成交付金	2,915	0.0	△4.8	2,740	0.0	△6.0
11	地方特例交付金	4億5,029	0.2	△53.4	12億8,793	0.7	186.0
12	地 方 交 付 税	134億1,797	6.5	△1.3	149億4,731	8.1	11.4
	普通交付税	115億 727	5.6	△0.1	129億 87	7.0	12.1
	特別交付税	19億1,070	0.9	△7.9	20億4,644	1.1	7.1
13	交通安全対策 特別交付金	8,987	0.0	13.6	8,526	0.0	△5.1
14	分担金・負担金	4億1,445	0.2	△35.7	3億8,681	0.2	△6.7
15	使用料・手数料	25億4,316	1.2	△12.5	25億5,071	1.4	0.3
16	国 庫 支 出 金	640億5,206	30.9	163.2	368億5,050	19.9	△42.5
17	県 支 出 金	109億7,249	5.3	4.1	109億9,433	5.9	0.2
18	財 産 収 入	2億 54	0.1	△18.8	2億5,764	0.1	28.5
19	寄 附 金	3億1,131	0.2	14.6	3億3,170	0.2	6.6
20	繰 入 金	39億2,685	1.9	△55.7	54億1,838	2.9	38.0
21	繰 越 金	13億8,483	0.7	△15.5	18億9,212	1.0	36.6
22	諸 収 入	274億1,677	13.2	69.6	220億3,263	11.9	△19.6
	貸付金元利収入	242億3,870	11.7	100.8	184億7,891	10.0	△23.8
23	地 方 債	89億 870	4.3	△47.2	140億9,550	7.6	58.2
合	計	2,070億3,335	100.0	22.8	1,854億5,278	100.0	△10.4

歳 出

(単位 万円)

区 分	年 度	2年度		3年度			
			構成比	伸 率		構成比	伸 率
			%	%		%	%
1 人 件 費		2 2 3 億 3, 8 4 3	1 1. 1	9. 2	2 3 0 億 9, 9 2 3	1 3. 1	3. 4
うち 職 員 給		1 3 1 億 3, 6 3 6	6. 5	0. 1	1 3 5 億 1, 5 4 8	7. 6	2. 9
2 扶 助 費		3 7 2 億 2, 4 8 3	1 8. 4	3. 6	4 4 5 億 8, 9 6 8	2 5. 2	1 9. 8
3 公 債 費		1 3 7 億 9 4 6	6. 8	0. 8	1 3 6 億 4, 2 4 9	7. 7	△ 0. 5
4 物 件 費		2 0 0 億 9, 6 5 7	1 0. 0	△ 2. 1	2 3 6 億 2 5 2	1 3. 3	1 7. 4
5 維 持 補 修 費		1 0 億 9, 4 1 3	0. 5	△ 1 6. 4	1 6 億 8, 3 3 7	1. 0	5 3. 9
6 補 助 費 等		5 5 6 億 8, 5 4 5	2 7. 6	2 0 2. 1	1 9 1 億 1, 3 5 8	1 0. 8	△ 6 5. 7
7 積 立 金		2 0 億 3, 5 3 3	1. 0	1 5 3. 8	4 5 億 1, 6 7 8	2. 6	1 2 1. 9
8 投 資 ・ 出 資 金							
貸 付 金		2 4 0 億 8, 9 5 3	1 1. 9	8 4. 6	1 8 2 億 6, 5 4 0	1 0. 3	△ 2 4. 2
うち 貸 付 金		2 4 0 億 4, 9 8 2	1 1. 9	8 4. 6	1 8 2 億 4, 5 9 2	1 0. 3	△ 2 4. 1
9 繰 出 金		1 2 4 億 1, 3 8 7	6. 2	2. 9	1 2 6 億 1, 6 1 2	7. 1	1. 6
10 普 通 建 設 事 業 費		1 2 7 億 5, 8 9 4	6. 3	△ 5 4. 0	1 5 6 億 2, 3 6 4	8. 9	2 2. 5
うち 補 助 事 業 費		5 8 億 9, 1 5 7	2. 9	△ 5 4. 9	9 1 億 4, 1 3 7	5. 2	5 5. 2
うち 単 独 事 業 費		6 8 億 6, 7 3 7	3. 4	△ 5 3. 2	6 4 億 8, 2 2 7	3. 7	△ 5. 6
11 災 害 復 旧 費		3 億 9, 4 6 8	0. 2	3 1. 2	7, 1 6 3	0. 0	△ 8 1. 9
合 計		2, 0 1 8 億 4, 1 2 3	1 0 0. 0	2 2. 9	1, 7 6 8 億 2, 4 4 5	1 0 0. 0	△ 1 2. 4
歳 入 歳 出 差 引 剩 余 金		5 1 億 9, 2 1 2	—	1 8. 4	8 6 億 2, 8 3 3	—	6 6. 2

3 令和3年度普通会計による県内他市との比較

(単位 万円)

区 分	高崎市	前橋市	桐生市	伊勢崎市	太田市	
人口 (R4.3.31 現在)	369,688人	332,063人	105,656人	212,178人	222,562人	
歳入総額	1,854億5,278	1,664億6,211	512億1,849	883億6,954	921億2,712	
歳出総額	1,768億2,445	1,614億5,538	476億2,124	849億7,796	883億5,062	
実質収支	81億8,775	41億4,561	35億6,276	31億9,863	29億5,037	
実質収支比率	9.2%	5.1%	13.3%	7.0%	6.3%	
経常収支比率	90.8%	89.3%	90.9%	87.8%	87.5%	
地方債現在高	1,504億2,142	1,557億 464	354億6,008	671億5,752	589億6,700	
実質公債費比率	4.5%	8.0%	4.5%	5.2%	5.6%	
将来負担比率	33.6%	55.6%	—	13.3%	30.4%	
財政力指数	0.836	0.801	0.566	0.835	0.972	
積立金 現在高	財政調整基金	52億2,268	78億9,539	35億6,559	69億3,687	115億9,995
	減債基金	39億5,369	20億8,848	7億2,400	12億5,094	16億7,398
	その他	54億2,176	43億 807	51億4,955	44億9,037	7億7,558

※用語の説明

実質収支	歳入から歳出を差し引いた額を「形式収支」といいますが、この「形式収支」から翌年度へ繰越すべき財源を差し引いた決算額のことをいいます。
実質収支比率	標準財政規模に対する実質収支の割合です。
経常収支比率	地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標です。一般財源収入額のうち経常的な経費に充当される一般財源の割合で、比率が高いほど財政運営が硬直化していると考えられます。
実質公債費比率	「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく財政の健全化を判断する指標の一つで、市債の元利償還金及びこれに準ずる経費の、標準財政規模に対する比率です。この比率が25%以上になると早期健全化団体、35%以上で財政再生団体となります。
将来負担比率	「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく財政の健全化を判断する指標の一つで、地方債残高のほか一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の、標準財政規模に対する比率です。市町村では、350%以上になると財政の早期健全化を図ることとなります。
財政力指数	普通交付税の算定に用いる基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の3カ年平均値で、数値が1に近くあるいは1を超えるほど財政力が強いとされています。
財政調整基金	突発的な災害や緊急を要する経費に備えるために設置された基金です。また、決算剰余金が多いときは積み立て、財源不足時に取り崩すという、年度間の調整的な役割も果たします。
減債基金	市債(借金)の償還(返済)の増加に備えるために設置される基金です。公債費が他の経費を圧迫するような場合には、この基金を取崩して公債費に充てます。